

事業計画書(その1)

①団体の目的 *定款、規約、会則等に定めている目的を、そのまま転記してください。

第3条この法人は、備中玉島地域の歴史的な街並みを保存し、多くの観光来訪者を温かく迎え、忘れえぬ旅の思い出づくりに貢献するため、江戸時代より備中最大の港町「西の浪華」と呼ばれるほど賑わった倉敷市玉島地域に根ざす特有の長い歴史と優れた文化伝統、風光明媚な瀬戸内海の温暖な気候風土の恵み、郷土を誇り愛する人々の優しい心などを広く伝承し、以って、地域活性と地域振興を図り、心豊かで住み良い街づくりに積極的に寄与することを目的とする。

②事業の分野

- ☐保健、医療又は福祉の増進 ☒社会教育の推進 ☒まちづくりの推進
☒観光の振興 ☐農山漁村又は中山間地域の振興 ☐学術、文化、芸術又はスポーツの振興
☐環境の保全 ☐災害救援 ☐地域安全 ☐人権の擁護又は平和の推進 ☐国際協力
☐男女共同参画社会の形成の促進 ☐子どもの健全育成 ☐情報化社会の発展
☐科学技術及び学術の推進 ☒経済活動の活性化 ☐職業能力の開発及び雇用機会の創出
☐消費者保護 ☐団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助

③事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。

目的 1・玉島に観光客を呼ぶ 2・備中綿の文化資源で玉島を活性化する
 3・事業化、地域産業化を目指します。 4・綿の事業を後世に伝える。
 5・徹底して綿の玉島のPRを行う

事業 1・玉島の観光地「備中玉島円通寺（良寛さんの修業したお寺）」にパイロットプラ
 ントとして備中玉島の綿を500本植栽し玉島の綿のメッカにする。
 2・小学校、高校など出前講座を行う。
 3・綿のシンポジウム、発表会・綿の可能性を探るイベントを行う。
 4・綿を玉島の要所にディスプレイし玉島を真っ白にする。
 5・綿事業を含め、観光資源を全国に情報発信する
 6・備中綿写真コンテストを行
 7・幼稚園などに綿畑を解放する。
 8・修学旅行生、観光客に玉島の綿をPRする。
 9・綿の歴史、開発商品、栽培方法などを「まとめ」・玉島の綿全書をつくる

④社会的背景と解決しなければならない課題

*提案するに至った社会的背景や市民ニーズ等は何ですか。また解決しなければならない課題は何ですか。

「背景」

1・平成21年度発表の岡山県観光動態調査によると玉島円通寺周辺の観光客が34%減少とあり、それまで観光ガイド1本であったのを観光客誘致に力を入れ

る。(観光客の増加を目指す)

2・江戸時代から玉島を支えた「備中綿で玉島を真っ白にする」を目玉に取り上げた。(玉島の文化である綿を目玉にする)

「課題」

- 1・観光客を多く来てもらう
- 2・事業化(採算が取れるようにする)しないと一過性のものになるので、この解決策を試行錯誤し実践する
- 3・現場作業内容を他団体・個人に提供できるモデルを作る
- 4・綿を利用した「企画」・を協力者を増やし、実施し収益を上げる。
- 5・綿を後世に伝承する

⑤受益者の範囲 *提案する事業の対象範囲を具体的に記入してください。

- 1・観光客増加による、商店、宿泊施設などの売り上げ増加
- 2・作業をお願いしている施設の仕事、作業費増加
- 3・玉島、倉敷の知名度のアップ

⑥事業の成果 *④の課題に対して、事業を実施することで得られる成果とは何ですか。

- 1:観光客の増加→玉島に観光収益が増える
- 2:事業化(採算性)できれば玉島に多く綿が植えられ、耕作放棄地問題や農業収益の改善ができる。→反収により個人農家で栽培できる
- 3:現場の省力化(作業時間短縮)により取り組みが容易になる。→栽培モデルを作る
- 4:作業時間・採算を他の農作業との範囲の中でとれるようにする→収益のアップ
- 5:玉島の綿について6年間実践した内容「玉島綿全集」を発刊し、後世に伝える。(A4カラー20ページ・配布用)

⑦事業の目標

*⑥の成果を測る目安です。想定する結果より少し高いレベルで設定してください。また、目標の進捗状況を市の指定するブログに定期的に投稿していただきます。できるだけ数値やパーセントを用いてください。

- 1:観光客を平成21年度比400%にする。
- 2:規模1反で、個人農家で500本、他の農作業と兼用→の条件で作業をできるようにする。
- 3:作業モデルを作る
- 4:収益を上げるためのノウハウの提供。
- 5:「玉島綿全集」の発刊(300冊配布)

事業計画書(その2)

⑧事業の詳細

*実施時期, 場所, 対象者, 内容, 特徴や重点事項など, できるだけ内容を明確にしてください。

時期	場所	対象者	内容	特徴・重点
4～5月	円通寺 CottonRoad		連作対応施肥	作業軽減・収量アップ
4～12月			綿に関する全「資料」-	今後の植栽・研究のベース
通期	小学校・高校	小学校・高校	綿の出前講座	植栽～糸紡ぎ・歴史
7-11月		どなたでも	綿の写真コンテスト	
11月～4月		市民どなたでも	綿種セットの無料配布	備中茶綿と白綿 1家に2本運動
通期	円通寺 CottonRoad	会員・VO・大樹 どなたでも 注*大樹玉島＝ 社会福祉法人大 樹玉島作業所	綿作業	
通期	公民館など	市民どなたでも	綿関連講座	綿の楽しさを広める
通期	玉島市民交流センター	市民どなたでも	糸繰から染色など綿の研究会	どなたでも参加
1月	玉島市民交流センター	市民どなたでも	玉島の綿遊び	1年間の綿の総括
通期			試作品	

⑨受益者負担 ※団体の財源確保のため, 可能な限り参加費等を徴収してください。

*参加費や受講料を一般の参加者から徴収しますか。該当するものを丸で囲んでください。

☒ 徴収する ・ ☐ 徴収しない

*「徴収しない」とした場合, その理由を記入してください。

事業計画書(その3)

⑩事業の見通し * 2年後, 3年後といった将来, 事業をどのように展開させていきますか。

1: 綿を通して観光客は増加している→玉島円通寺 CottonRoad 解放は継続

2: 玉島・倉敷に綿は広がっている(玉島で推定3500本に達している)。私たちは栽培面積は今より増やさず、玉島が綿で真っ白になるよう今まで蓄積した栽培技術、販売、綿遊び、PRなどの支援を強化する。

3: 「玉島綿全集」を発刊(300冊配布する)

⑪団体の能力の活用

* 団体の持つ能力や特色を, 課題の解決にどう活かしていきますか。

特色・観光ガイド、備中綿事業、情報発信をミックスして活動している。

課題・綿について労働集約型なので労力の確保が課題

- ・玉島を白くする、植栽活動(一家に2本)と農業採算性の2面を進める。
そうでないと綿関係は継続しない
- ・小学校への出前講座をいかに充実させるか→授業に組み込めるか
等、経験を生かして継続して活動を進めること。

⑫他団体等との協力

* 他団体等と協力して事業を行う場合は, その団体名や役割を記入してください。

情報提供・玉島百働会

事業補完・テイメン、吉川織物

作業協力・大樹玉島・たんぽぽ・倉敷VOセンター

⑬行政との協働 ※自主事業部門の団体は記入不要

主となる部署名 () 主部署の同意 (あり ・ なし)

その他の部署名 (,)

協働する部署との協議

月 日 (内容:)

月 日 (内容:)

月 日 (内容:)

協働する部署の役割

予算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	金 額	内 容
受益者負担 (参加費、受講料など)	150000	綿の販売・講座講師料など
会費からの繰入金	248000	会費などから繰り入れ
そ の 他		
市補助金	300000	
合 計	698000	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	項 目	金 額	内 容
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの、交通費を含む)	30000	会員活動費(190000)の一部
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)	20000	ボランティア
	謝 金 (講師等に支払うもの)	27000	講師料
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	7000	
	消耗品費	195000	綿関係消耗品費
	印刷製本費	128000	玉島の綿全書」印刷関係 90,000(300冊) POP・「資料」印刷など 20,000
	通信運搬費	14000	郵送費
	保険料	0	
	使用料、賃借料	22000	場所代
	委託料	35000	大樹など外注費
	小計 ①	478000	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費	160000	綿作業関係人件費
	食糧費	60000	出前講座など
	その他		
	小計 ②	220000	
合 計		698000	

(記入上の注意)

- ※ 団体会員に人件費及び交通費を支払う場合は、申込み前に事務局に相談してください。
- ※ 実施可能な経費、内容に見合う経費で計画してください。過大な経費は避けてください。
- ※ 内容欄には、単価・数量等の内訳を記入してください。(別紙添付可)
- ※ 事業実施のために直接必要な経費だけ計上してください。団体の運営経費は対象外です。
- ※ 金額欄は切り上げて千円単位で記入してください。